Sun*

2026年12月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社 Sun Asterisk ｜ **証券コード：**4053

2026.11.13

Agenda

目次

1. 会社概要
2. 2026年12月期 第３四半期実績
3. AI駆動開発と提供価値の拡張
4. トピックス
5. Appendix

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

1

会社概要

Sun*

MAKE
AWESOME
THINGS
THAT MATTER

Our Vision

誰もが価値創造に
夢中になれる世界

Create a world where everyone has the
freedom to make awesome things that matter.

社名に含まれる“Sun”はまさに「太陽」。地球上のすべての生命を育むインフラです。革新的なサービスや、新しいイノベーターの「種」を、私たちの光で照らし、それらを育む最強のインフラになることを目指しています。Sun*が価値創造をするためのインフラとなることで、全人類が生まれた時から持っているクリエイティブへの情熱を呼び起こし「誰もが価値創造に夢中になれる世界」を実現させます。

Our Mission

本気で課題に挑む人たちと事業を通して社会に
ポジティブなアップデートを仕掛けていくこと

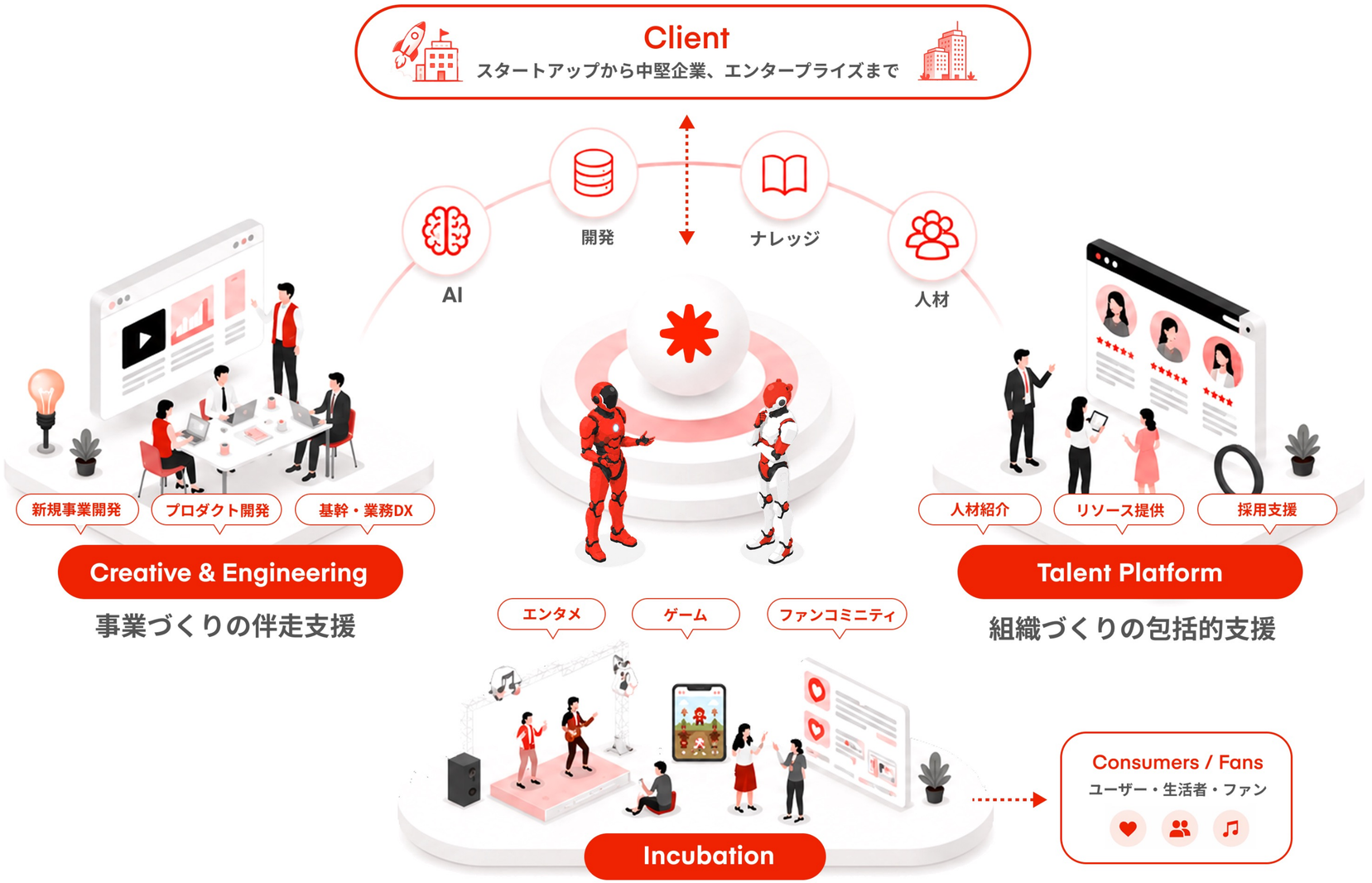
Create radical products and businesses with
people who actually care about what they do.

“＊（Asterisk）”は、多くのプログラミング言語で掛け算を表す記号です。
スタートアップや大企業の垣根を超え、価値創造に最適なチームを編成し、本気で社会課題に挑むヒト・モノ・コトとのコラボレーションを通じて、様々な産業のデジタライゼーションを促進することで、社会にポジティブなアップデートを仕掛けていきます。

事業概要

Digital Creative Studio

事業創造を加速する、クライアント支援と事業創出を融合した価値創造スタジオ



© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

3つのサービスラインで構成する売上ポートフォリオ

主力事業

Creative & Engineering

プロダクト開発・DX支援





- 新規事業・プロダクト開発
- モダナイゼーション・基幹システム開発
- AI実装・業務DX・保守・運用

売上の柱。顧客数・案件規模・単価の増加が売上に影響

安定収益

Talent Platform

人材・開発リソース提供





- 常駐型エンジニアリング（SES）
- 人材紹介・リソース提供
- 採用支援・内製化支援

SESを中心とした安定的な収益

成長余地

Incubation

新規事業・自社IP開発





- 自社IP開発（エンタメ・ゲーム等）
- ファンコミュニティ・プロダクト運営

自社IPを保有
IP成功時の売上ポテンシャル

3サービスラインのシナジー

人材・チームの最適配置

ナレッジ・データの共有

顧客基盤の連動

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

構想から事業成長まで伴走する独自モデル

AIを軸に、戦略・デザイン・開発をつなぎ、構想から事業成長まで一貫して伴走

コンサルティングファーム



- 戦略・構想中心
- 上流支援・大規模変革に強み

戦略・構想領域に強み

SIer



- システム導入・開発中心
- プロジェクト単位で提供

システム実装領域に強み

Sun*

1 構想・戦略



事業アイデア
・戦略立案

2 UX/UIデザイン



ユーザー体験設計
・UI/UX

3 開発・実装



プロダクト開発
・AI実装

4 運用・グロース



データ・クラウド
・セキュリティ

5 内製化支援



開発体制づくり
・AI活用の定着

6 自社事業創出



自社IP、
ToC事業の企画

プロダクトの開発・運用から、顧客の内製化・AI活用の定着まで支援

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

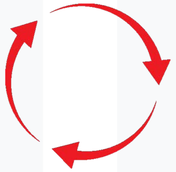
Creative & Engineering

事業創造と業務変革の両面から、企業の成長を実現

新しい価値創出

新規事業・プロダクト開発

新規事業の立ち上げやプロダクト開発を通じて、
新たな価値創出を支援



価値創出と
変革の循環

既存事業の変革

基幹刷新・モダナイゼーション

レガシーシステムの刷新から業務DXまで、
事業基盤の変革を支援

AI活用ノウハウを備えた
BCTケイパビリティ

構想	設計	実装
Business	Creative / UX	Technology

AI

実行を支える
開発体制

日本拠点を中心とした
事業創出・開発マネジメント **400人+**

ベトナム拠点を中心とした
スケーラブルな開発支援 **1,000人+**

Sun*

© 2026 Sun* Inc. | 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

2

2026年12月期 第３四半期実績

2026年度第３四半期ハイライト

売上高、営業利益、EBITDAのいずれも前年同期に対して大きく伸長
通期業績予想に対する進捗率は計画を大きく上回り、営業利益およびEBITDAは予想を達成

日本基準 単位：百万円	2025年度 3Q累計実績	2026年度 3Q累計実績	前年同期比	通期業績予想	進捗率
売上高	10,953	13,534	+23.6%	18,201	74.4%
売上総利益	5,251	6,845	+30.3%	9,113	75.1%
売上総利益率	47.9%	50.6%	—	50.1%	—
営業利益	920	1,620	+76.1%	1,469	110.3%
営業利益率	8.4%	12.0%	—	8.1%	—
EBITDA	1,070	1,864	+74.2%	1,849	100.8%

- 売上高はクリエイティブ＆エンジニアリングの受注増加等により前年同期に対して大きく伸長
- グローバルギア社(FY2025Q3以降)、MIXENSE社(FY2026Q1以降)の連結も寄与
- FY2025Q3累計は不採算のプロジェクト影響により売上総利益率が低水準、当該プロジェクトがFY2025Q3に終了したことで以降は通常の水準へ回復
- 売上高、段階利益ともに期初の業績予想を上回る水準で進捗

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

2026年度第３四半期実績

売上高は前年同期比+23.6%、営業利益は+76.1%と大幅に伸長
通期業績予想に対する進捗率は、売上高が74.4%、営業利益は110.3%、当期純利益が104.7%

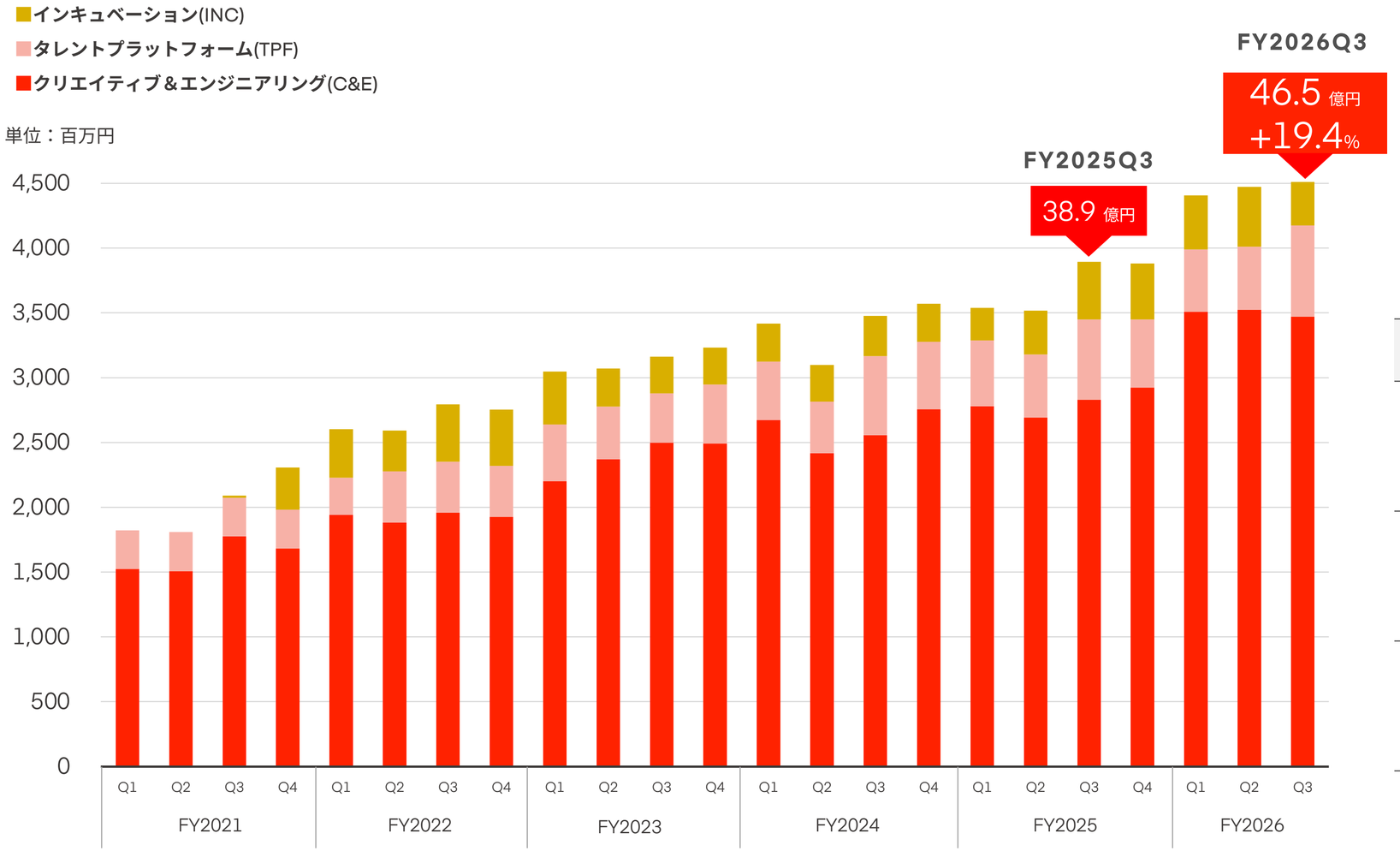
日本基準 単位：百万円	2025年度 第３四半期累計実績	2026年度 第３四半期累計実績	前年同期比	通期業績予想	進捗率
売上高	10,953	13,534	+23.6%	18,201	74.4%
売上原価	5,701	6,689	+17.3%	9,088	73.6%
売上総利益	5,251	6,845	+30.3%	9,113	75.1%
（売上総利益率）	47.9%	50.6%	—	50.1%	—
販売費及び一般管理費	4,331	5,224	+20.6%	7,644	68.3%
営業利益	920	1,620	+76.1%	1,469	110.3%
（営業利益率）	8.4%	12.0%	—	8.1%	—
EBITDA*	1,070	1,864	+74.2%	1,849	100.8%
経常利益	996	1,866	+87.3%	1,655	112.8%
当期純利益	728	1,197	+64.4%	1,144	104.7%
期中平均為替レート （1ベトナムドン）	0.00570円	0.00600円		0.00590円	

*EBITDA：営業利益＋減価償却費＋のれん償却費等

© 2026 Sun* Inc. | 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

四半期売上高の推移

2026年度第３四半期の売上高は、第２四半期を上回る過去最高の46.5億円で着地
C&Eの営業組織強化による受注増加が成長を牽引、M&Aによる効果も売上高の増加に寄与



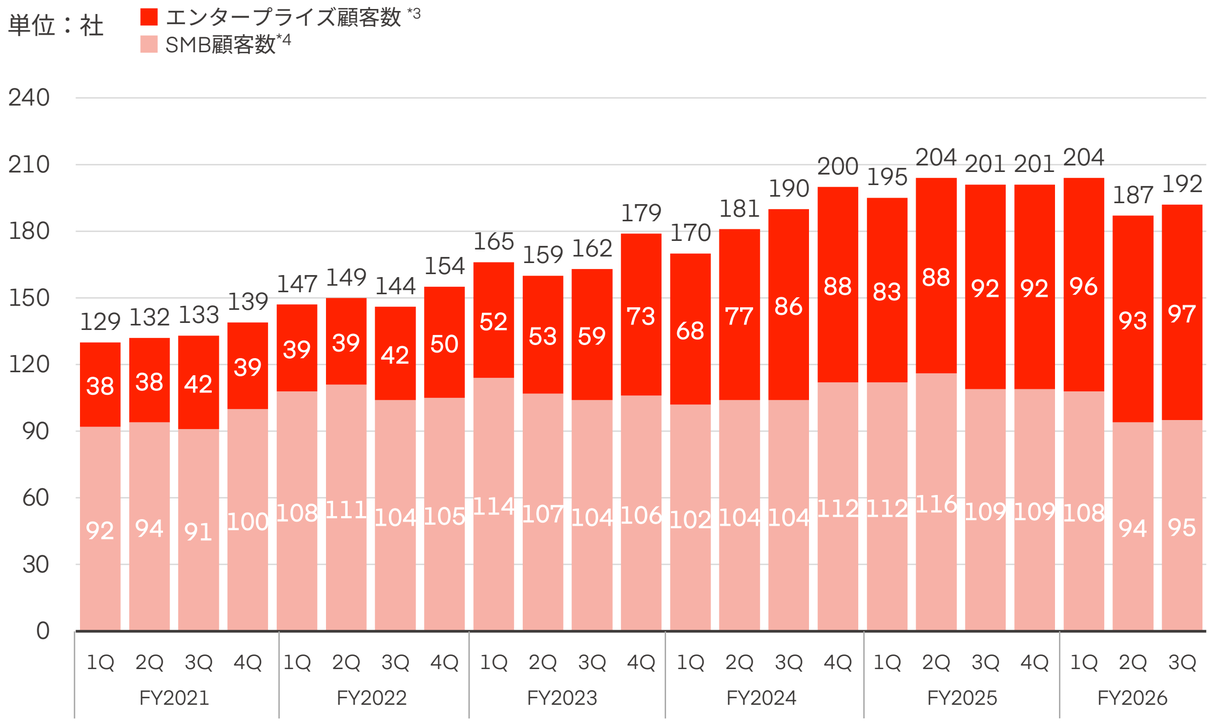
サービスライン	前年同期比	増減要因
C&E	+22.6%	営業活動が好調に推移し受注金額が増加 FY2026Q1から連結のMIXENSE社売上も寄与
TPF	+14.0%	中心であるSESは堅調で前年同期比で増加 人材紹介の売上計上時期の影響により前年同期比で増加
INC	+7.2%	ファンコミュニティプラットフォームの売上増加 FY2025Q3から連結のグローバルギア社売上も寄与

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

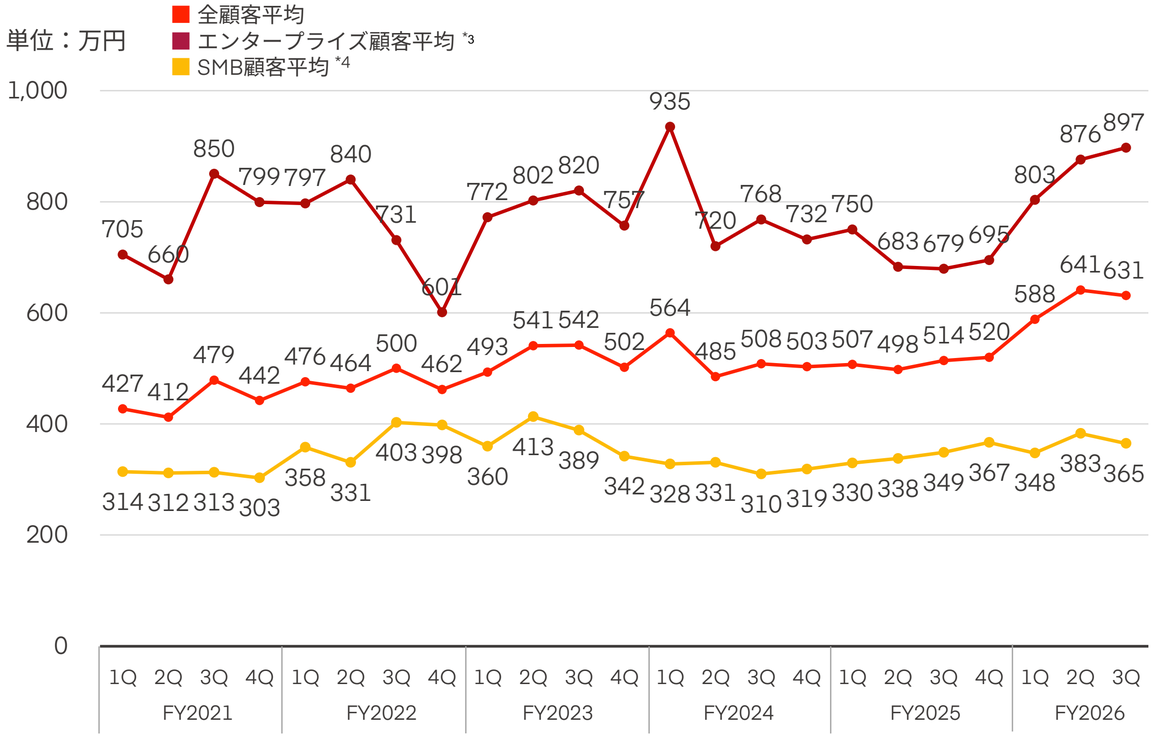
重要KPIの推移（四半期）

ユニーク顧客数は前四半期に対して5社増加の192社
2026年度第１四半期以前に対しては、エンタープライズへの注力によるSMBの減少により全体の顧客数は減少
ARPUは、エンタープライズの既存顧客向け大型案件の増加により前年同期比で上昇

ユニーク顧客数の推移 *1



月額平均顧客売上（ARPU）の推移 *2



*1 当該期間内（四半期）において取引を行った顧客の実数
*2 当該期間（四半期）の総売上高÷同期間の延べ取引顧客数
*3 エンタープライズ：上場企業のうち、日経225、日経400、日経500のいずれかに採用されている企業、又は同企業のグループ企業や上記企業に準ずる時価総額、売上規模、従業員数規模を有している企業
*4 SMB： スモール・ミッドサイズビジネスの略称。 当社がエンタープライズと定義した以外の全ての企業

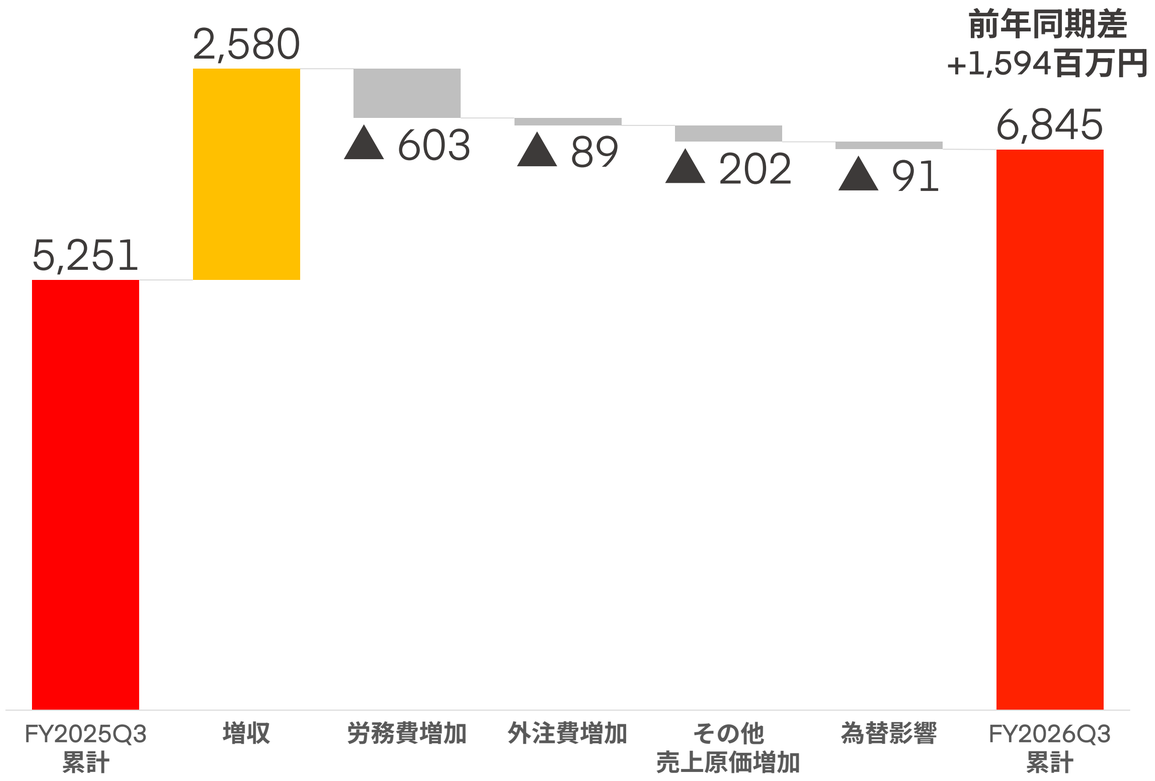
© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

売上総利益および営業利益増減要因（前年同期比較）

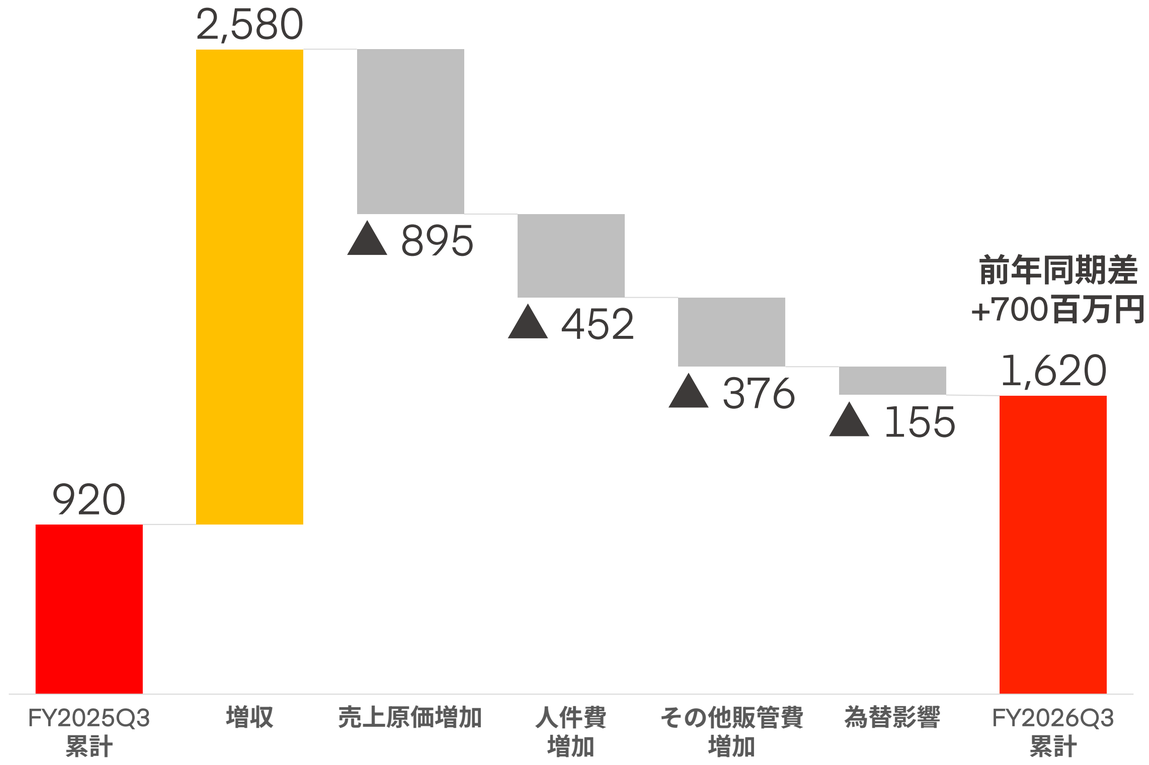
増収が労務費および外注費の増加を大きく上回り、売上総利益は前年同期差+15.9億円の68.4億円へ増加
販売管理費は前年同期に対し増加したものの、売上総利益の増加が上回り、営業利益は前年同期差+7.0億円の16.2億円で着地

単位：百万円

売上総利益の増減要因



営業利益の増減要因



注記：各項目の合計は、端数処理により合計値と一致しない場合あり

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

販売管理費実績の内訳

事業規模拡大のため、人件費、採用費、営業活動費等が前年同期比で増加
販売管理費全体では前年同期比+20.6%であり、売上高の増加率を下回る水準で着地

単位：百万円

	2025年度第３四半期		2026年度第３四半期		前年同期比	詳細
	累計実績	構成比	累計実績	構成比		
人件費	3,067	70.8%	3,573	68.4%	+16.5%	人員数増加
採用費	210	4.9%	268	5.1%	+27.5%	採用人数増加
業務委託費	260	6.0%	330	6.3%	+27.1%	営業関連費用等の増加
営業活動費	173	4.0%	237	4.5%	+37.0%	広告宣伝費等増加
ファシリティ費	460	10.6%	598	11.5%	+30.0%	システム費の増加(人員数増加/AIツール等)
その他販管費	159	3.7%	215	4.1%	+35.3%	のれん償却額等の増加
合計	**4,331**	**100.0%**	**5,224**	**100.0%**	**+20.6%**	

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

貸借対照表比較

M&Aに伴うのれん等の計上および運転資本需要への対応により総資産は増加
自己資本比率は64.7%と高い水準を維持

単位：百万円	2025年12月末	2026年9月末	増減額	主な要因
流動資産	13,150	14,799	+1,648	現金及び預金、契約資産等の増加
うち現金及び預金	10,560	11,752	+1,192	短期借入金の増加等による増加
固定資産	2,958	3,908	+949	MIXENSE社株式取得によるのれん等の計上
資産合計	16,109	18,708	+2,598	
流動負債	3,154	4,410	+1,255	運転資本需要への対応に伴う短期借入金の増加
固定負債	2,291	2,149	▲142	
純資産	10,662	12,148	+1,486	利益剰余金および為替換算調整勘定の増加
負債・純資産合計	16,109	18,708	+2,598	
自己資本比率	66.2%	64.7%	—	

注記：自己資本比率は、純資産合計から新株予約権及び非支配株主持分を控除した自己資本に基づき算定

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

2026年度の重点課題

重点課題		対応方針	2026年度第３四半期の振り返り
Creative & Engineering	新規顧客および既存顧客新規案件の獲得	• エンタープライズ新規開拓の強化(Account Based Marketing推進) • 既存顧客の深耕強化(Up-sell / Cross-sellによる LTV最大化) • カスタマーサクセス強化による解約防止と追加受注創出	• エンタープライズに注力したことにより、SMBのユニーク顧客数は減少 • エンタープライズ顧客の新規獲得ペースの加速が、今後の売上規模拡大には必要 • 既存エンタープライズ顧客の深耕および案件の大型化が進捗、ARPUは2025年度比で大きく上昇
	営業組織の強化	• 4つのソリューション事業ラインの設置(ソリューション開発およびプリセールス体制の拡充) • アカウント情報基盤の整備とアカウントプランの標準化 • Principal Director(顧客統括責任者) / Account Program Manager(プロジェクト統括責任者) / Customer Successの採用・育成強化	• アカウント情報基盤の整備が進捗 • 人材採用/育成を継続的に推進
	稼働率の向上	• 社内リソースに合致した案件獲得への注力 • 稼働モニタリングの高度化 • 市場ニーズに対応した人材のリスキリング • 社内人材が不足する技術領域での採用	• 稼働率は前年同四半期を上回る水準で着地 • 人材採用は好調に推移

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

3

AI駆動開発と提供価値の拡張

Sun*

Our Works

大手企業を中心に、取引の約半分がAI駆動開発を適用

事業開発から基幹システム刷新・モダナイゼーション、運用高度化まで

AI駆動開発の支援実績

40社

上期開示比+23社

AI駆動開発を含む企業の売上構成比

約49%

前年同期比+15pt

2026年1-9月

支援業界

14業界にわたる支援実績

製造	ロボティクス
金融	建設
環境・資源	エンターテインメント
教育	人材・BPO
コンサルティング	モビリティ
小売・流通	ヘルスケア
保険	通信・放送

AI駆動開発を取り入れた支援実績（抜粋）

01

新規事業の立ち上げ支援

事業計画・サービスデザインから
MVP開発、事業基盤構築まで一体で支援。

02

大規模デジタル刷新

大規模Web・業務システムの
全面刷新をAI駆動開発で実現。

03

プラットフォーム・業務基盤構築

複数の機能・業務を統合する
共通基盤を構築。

04

モダナイゼーション・基幹システム刷新

既存資産を活かしながら、次世代基盤へ
段階的に刷新。コストと業務効率を向上。

05

開発体制の引継ぎ・スケール支援

複数ベンダー体制を統合し、
開発速度と品質を両立。

06

運用高度化・システム再構築

継続改善や外部サービス連携、
再構築まで段階的に支援。

Sun*のAI駆動開発の定義　AIが成果物の大部分を生成し、開発プロセスをチームで標準化・運用する開発方式

※ 守秘義務のため、社名・業界と支援内容の対応関係は記載していません

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

Sun*のAI駆動開発の特徴 — AIを前提に、開発の仕組みを変える

個別工程の効率化にとどまらず、人とAIの役割分担を見直し、開発プロセス全体を再設計

AI駆動開発の3つの展開領域

事業開発をAIで加速する



構想からMVP開発、本番運用まで、
AIを活用して事業化を加速。

サービス例：HEART Dev

レガシー資産をAIで刷新する



既存システムの仕様を可視化し、
リスクを抑えながら段階的に刷新。

サービス例：Regen*

組織の開発力をAIで強化する



開発プロセス・ツール・人材育成を通じて、
顧客の開発力を強化。

内製化支援

Sun*のAI駆動開発を支える3つの強み

1 AI前提の開発プロセス設計



人とAIの役割を再設計し、仕様からテストまでの開発プロセスを標準化。

2 AIでつくる成果物の品質管理



独自基盤でAIの実行を制御し、検証と人のレビューで成果物の品質を管理。

3 事業・デザイン・技術の統合力



UX・業務・データ・技術をつなぎ、
構想から運用まで一貫して支援。

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

AIの品質管理を、開発プロセスに組み込む

ハーネスエンジニアリングの考え方を取り入れ、AIの実行・検証・記録を標準化

ハーネスエンジニアリングとは

AIが安定して働けるように、ルール・実行環境・検証・改善の仕組みを設計する考え方。



専門AIエージェント（複数連携）

- 計画・設計
- 実装
- テスト
- レビュー・改善

Sun*の独自AI駆動開発基盤

複数のAIエージェントを連携させ、開発品質を管理する共通基盤

- **ルール適用**（開発標準・品質基準）
- **テスト・検証**（品質・安全性の確認）
- **監査・記録**（レビュー・証跡管理）

Sun*Takumi



人による最終レビュー

経験豊富なPM・エンジニアが品質を確認



品質を確認した成果物をリリース

Sun*の強み

AIによる生産性向上と、仕組み・人による品質管理を両立

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

Our Works

AI駆動開発を活用し、大規模基幹システム領域へ支援を拡大

新規事業開発で培った開発力とAIを活かし、基幹システムの刷新・開発へ展開

2026年10月　独自AIエージェントを活用した「AIソースコード診断」を提供開始

Sun*の開発領域の拡大

従来からの強み

新規事業・プロダクト開発

構想・UX・設計・開発

新たな展開領域

大規模基幹システム

現状解析・刷新・大規模開発

01 現状可視化



AIで既存システムの構造・リスクを可視化

セキュリティ診断 | コード解析

02 検証・刷新計画



専門人材が課題を検証し、刷新計画を策定

リスク評価 | 刷新計画

03 刷新・大規模開発



AI駆動開発と専門性で、大規模な刷新・開発に対応

開発・改修 | クラウド | UI/UX

Sun*の提供価値　診断・解析を入口に、基幹システム刷新・大規模開発へ

国内ITモダナイゼーションサービス市場	2025年	1兆3,044億円	2030年（予測）	2兆1,234億円	CAGR 10.2%

出典：IDC Japan「国内ITモダナイゼーションサービス市場予測」（2026年2月10日公表）

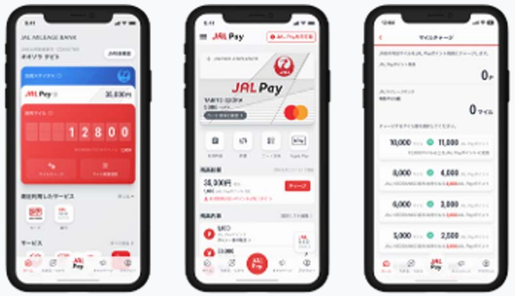
© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

Creative & Engineeringの支援事例

新規事業から基幹システムまで、一気通貫で開発を支援

670社 1,300以上
の開発支援実績
2025年12月末時点

新規事業・プロダクト開発



住信SBIネット銀行／日本航空
JALマイレージバンクアプリ



大和証券
資産プラットフォーム『D-Port』



JT（日本たばこ産業）
マインドフルネス実践アプリbeSelf



タイミー
スキマバイト、スポットワーク

業務DX・基幹システム開発



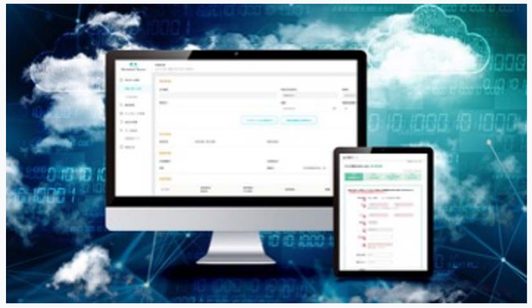
ダイキン工業
物流関連システム



大手ヘルスケア企業
クラウド型メンタルヘルス管理システム



FLEET PITLOCK
自動車整備プラットフォーム



日本瓦斯
基幹システムの機能開発

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

4

トピックス

Sun*

AI駆動開発向けデザインシステム「Nova」を無償公開｜UI基盤の構築工数を最大80%削減※

デザインシステム本体はオープンライセンスで無償提供し、カスタマイズ・構築運用支援は有償サービスとして展開（2026年10月14日 提供開始）



UI部品とデザインルールを無償で利用できる共通基盤

解決する課題

画面部品や設計ルールを案件ごとに作り直し、
開発の立ち上がりに時間と手間がかかる。

顧客メリット

共通基盤の再利用で初期構築の負担を軽減。
開発の高速化とデザイン品質の標準化を支援。

提供形態と活用方法

本体は無償公開
Figma・Reactなどの共通基盤

企業別カスタマイズ
ブランドに合わせて調整（有償）

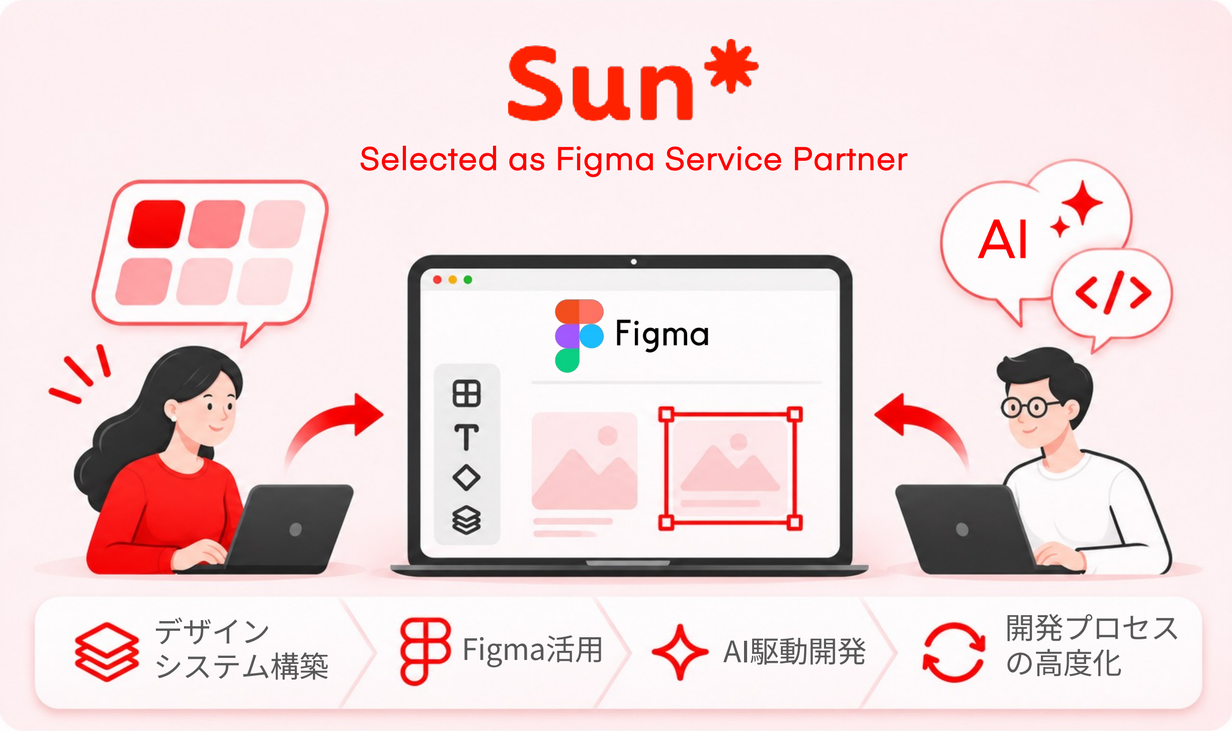
開発・運用支援
試作から構築・運用まで（有償）

※ 最大80%は所定条件での社内試算。効果は案件条件により変動します。
出典：Sun* プレスリリース「Sun*、AI駆動開発向けデザインシステム『Nova』を無償公開」（2026年10月15日）／画像は同リリース掲載

© 2026 Sun* Inc. | 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

Figma公式「サービスパートナー」に認定｜AI時代のプロダクト開発変革を推進

Figma, Inc. のサービスパートナープログラムにおいて、日本国内における「サービスパートナー」に認定（2026年11月5日 公表）



Figmaの導入・活用から AI駆動開発まで一貫支援

解決する課題

デザインと開発の分断で仕様共有が難しく、
修正・手戻りや品質のばらつきが生じる。

顧客メリット

FigmaとNova・MoMorphを組み合わせ、
設計ルールの共通化から開発連携まで支援。

支援を実現する3つの基盤

Figma
導入・活用・業務定着を支援

Nova
デザインルールを共通資産化

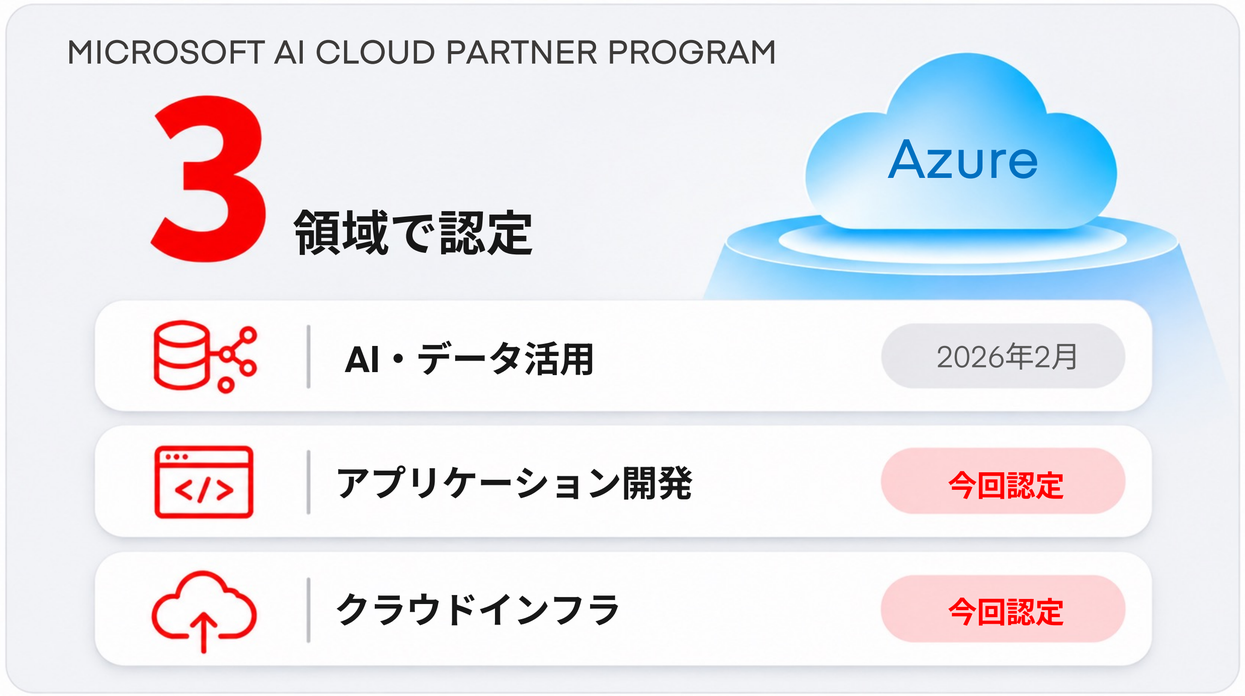
MoMorph
デザインと開発工程を連携

出典：Sun* プレスリリース「Sun*、Figma公式『サービスパートナー』に認定」（2026年11月5日）／画像は同リリース掲載

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

Microsoft Azure 2領域でソリューションパートナーに認定｜支援3領域すべてで取得

Microsoft AI Cloud Partner Programにおいて「Digital & App Innovation（Azure）」「Infrastructure（Azure）」に認定。
2026年2月認定の「AI・データ活用」と合わせ3領域に（2026年9月29日 公表）



AI駆動開発からアプリ開発、クラウド基盤までを横断支援

解決する課題

導入・アプリ刷新・クラウド基盤が別々に進み、
全体最適の設計や連携に手間がかかる。

顧客メリット

Microsoftの認定を受けた専門性と実績を基に、
構想から開発・基盤構築まで幅広く支援。

支援できる3つの領域

AI・データ活用
AI基盤・データ活用を支援

アプリケーション開発
クラウドネイティブ開発

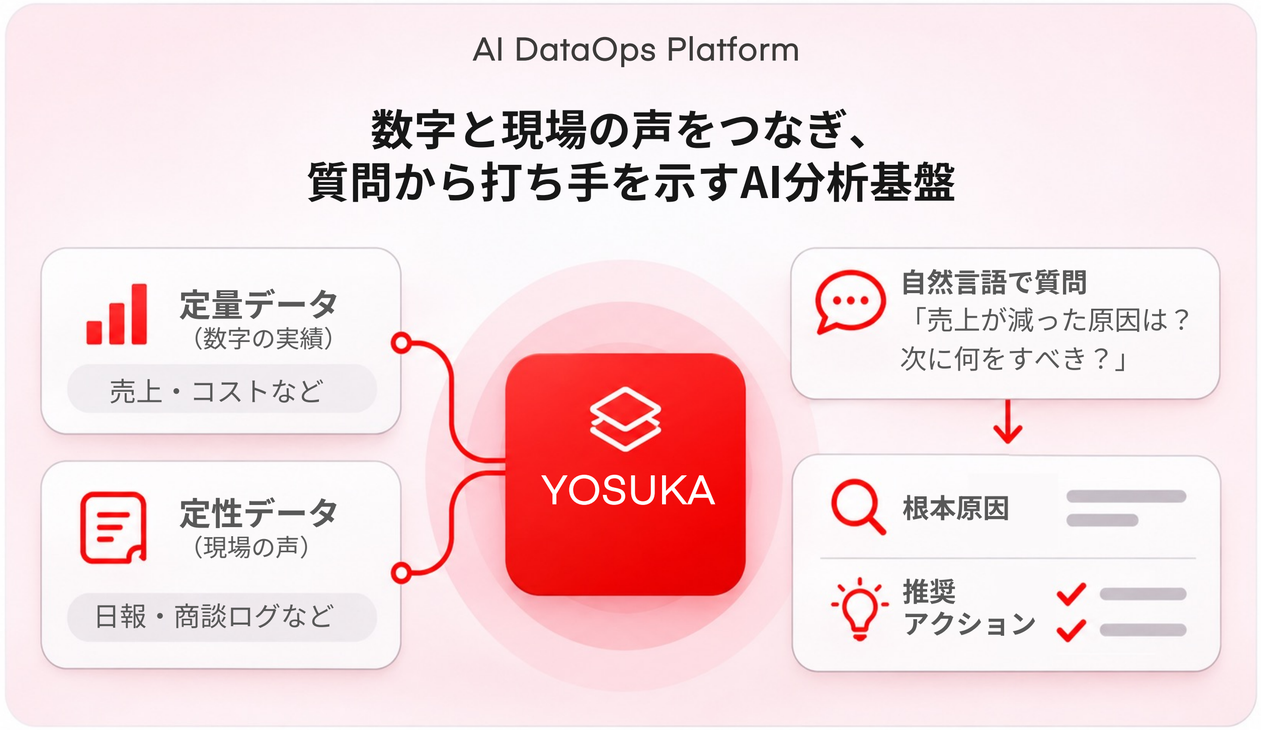
クラウドインフラ
Azureへの移行・構築・運用

出典：Sun* プレスリリース「Sun*、マイクロソフトの『Digital & App Innovation（Azure）ソリューションパートナー』および『Infrastructure（Azure）ソリューションパートナー』に認定」（2026年9月29日）

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

AI DataOps Platform「YOSUKA」提供開始｜数字と現場の声をつなぎ、改善アクションを導くAI分析基盤

売上・コストなどの数値データと、日報・商談ログなどの定性データを統合。自然言語での質問から、根拠に基づく分析と具体的な改善アクションを提示。



数字と現場の声をつなぎ、質問から次の打ち手を示す

解決する課題

売上などの数値と日報・商談ログが分断され、
原因分析から改善策の検討に時間がかかる。

顧客メリット

定義済みロジックで数値の一貫性を保ち、
根拠とともに改善アクションを提示。

例えば、こんな業務で

営業・SaaS
売上×商談ログから打ち手を抽出

プロジェクト管理
工数×日報で遅延要因を分析

多拠点店舗
POS×現場報告で不振要因を把握

※1 セマンティックレイヤー：データベースの複雑なデータ構造と、売上・利益率などビジネス上の共通定義（計算ロジックやKPI）を仲介する「データ仮想化（定義）レイヤー」。組織全体で一貫した数値（Single Source of Truth）を共有できる
※2 MCPサーバー：LLMと社内のデータベースやAPIを安全に接続するためのオープンな標準プロトコル
出典：Sun* プレスリリース「Sun*、セマンティックレイヤーで『確実な意思決定』を導くAI DataOps Platform『YOSUKA』を提供開始」（2026年10月8日）／画像は同リリース掲載

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

5

Appendix

Sun*

会社概要

会社情報

設立	2013年
従業員数（1）	2,060人

Sun Asterisk ：	500
Sun Asterisk Vietnam ：	1,222
Sun Asterisk Software Development ：	35
Sun terras ：	132
NEWh ：	26
Trys ：	60
GlobalGear ：	49
MIXENSE ：	36
BABELMETHOD ：	4

経営陣

代表取締役CEO	小林 泰平
取締役	服部 裕輔
取締役	平井 誠人
取締役（常勤監査等委員）	二本柳 健
社外取締役（監査等委員）	小澤 稔弘
社外取締役（監査等委員）	石井 絵梨子
社外取締役	石渡 万希子

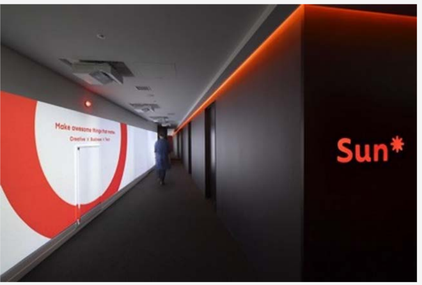
財務指標（2025年12月期実績）

売上高（2）	148.3億円
営業利益（2）	10.5億円
EBITDA（2）（3）	12.6億円
売上高CAGR（4）	32.9%

その他指標

ユニーク顧客数（5）	285社
月額平均顧客売上（6）	506万円
月次平均取引継続率（7）	92.7%

（1） 2026年3月末実績（有期雇用等含む）
（2） 2025年12月期実績
（3） EBITDA：営業利益＋減価償却費＋のれん償却費等
（4） 2016年2月期から2025年12月期の年平均成長率
（5） 2025年12月期内において取引を行った顧客の実数
（6） 2025年12月期の総売上高÷同期間の延べ取引顧客数
（7） 100%-(当月の解約顧客数÷前月の取引顧客数)、2020年1月から2025年12月までの72ヶ月間の平均値










© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

FY2026 Forecast

2026年度通期業績予想

日本基準とIFRSのいずれも売上高182.0億円を計画
営業利益は日本基準で14.6億円、IFRSで17.1億円を計画

単位：百万円	日本基準 2025年度 実績	日本基準 2026年度 業績予想	増減率
売上高	14,835	18,201	+22.7%
売上総利益	7,189	9,113	+26.8%
売上総利益率	48.5%	50.1%	ー
EBITDA(1)	1,262	1,849	+46.5%
営業利益	1,052	1,469	+39.6%
営業利益率	7.1%	8.1%	ー
経常利益	998	1,655	+65.8%
当期純利益	476	1,144	+140.2%
期中平均為替レート （1ベトナムドン）	0.00570円	0.00590円	

	IFRS 2026年度 業績予想
売上収益	18,201
売上総利益	9,113
売上総利益率	50.1%
EBITDA (2)	1,849
営業利益	1,714
営業利益率	9.4%
税引前利益	1,900
当期利益	1,389
	0.00590円

(1)営業利益＋減価償却費＋のれん償却費等
(2)営業利益＋減価償却費

Sun*

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

IFRS(国際会計基準)の任意適用

任意適用の目的

資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上

主な変更点

項目	日本基準	IFRS	変更内容	影響金額 2026年度通期業績予想 IFRS 対 日本基準
のれん償却	• 15年以内で償却	• 償却せず • 毎年減損テストを実施	• 移行日時点ののれん評価額を引き継ぎ、以降は非償却とする	• 販売管理費：▲145百万円 • 営業利益：+145百万円
有償ストック オプション費用	• 一定の費用が発生	• 設定条件によって費用が発生しない	• 当社の有償ストックオプションの設定条件を前提とすると費用が発生しない	• 販売管理費：▲100百万円 • 営業利益：+100百万円

IFRSの任意適用に伴う開示スケジュール（予定）

決算期		開示資料	適用会計基準
2025年12月期	期末	決算短信、有価証券報告書、連結計算書類	日本基準
2026年12月期	第１～３四半期	四半期決算短信、半期報告書	
	期末	決算短信、有価証券報告書、連結計算書類	IFRS

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

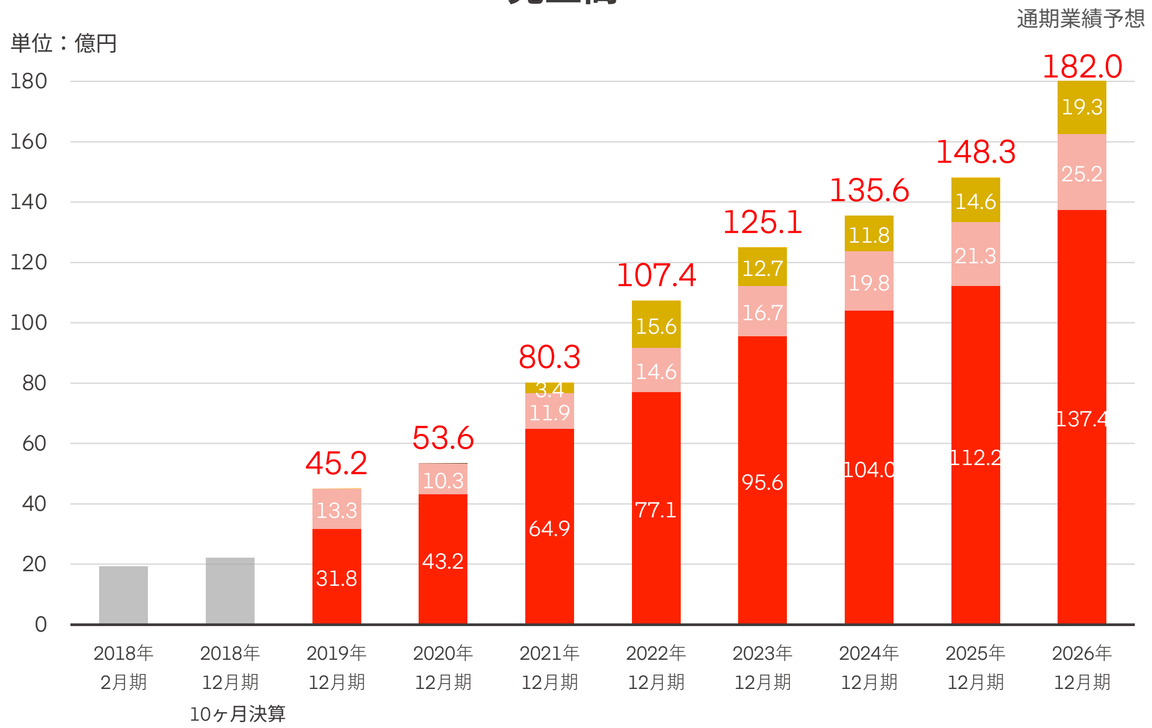
Sales, Operating Profit, and Ordinary Profit

売上高・営業利益・経常利益の推移

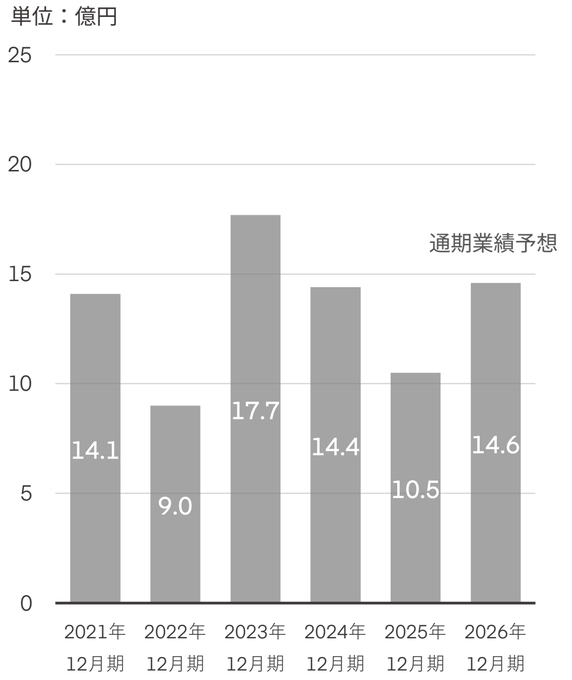
2025年度以前の実績および2026年度予想は、いずれも日本基準

■クリエイティブ＆エンジニアリング
■タレントプラットフォーム
■インキュベーション

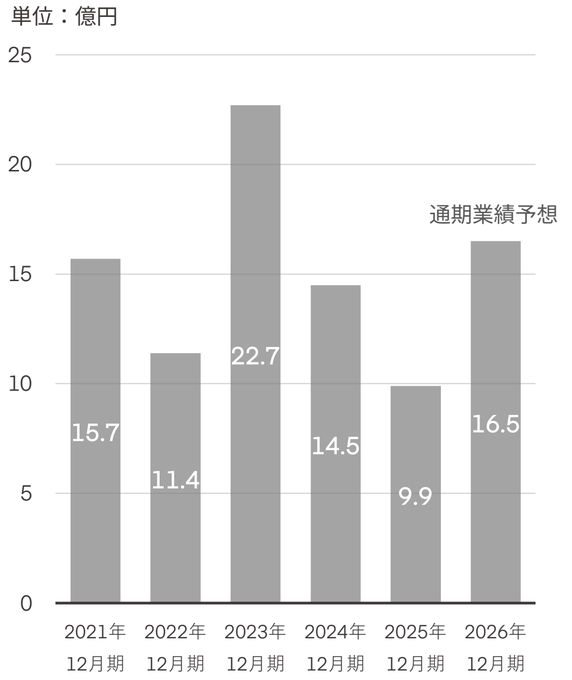
売上高 (1)(2)(3)



営業利益



経常利益



(1) 2018年12月期は、決算期変更により10カ月決算になっております。
(2) 売上高の推移について、2018年2月期以前は単体、2018年12月期以降は連結での売上高を記載しております
(3) 2018年12月にグループ・ギア株式会社(現 株式会社Sun terras)の株式を取得し、子会社化しております。2019年12月期連結決算においては同社の通期業績が寄与しております。
内部取引考慮前の2019年12月期の同社売上高は1,144百万円、当期純利益は60百万円となります。
2018年2月期以前の数値については、監査法人による監査を受けておりません。

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

株主還元の概要

配当方針の概要

配当方針	健全な財務体質を維持できるよう、経営成績および財務状況等を総合的に判断したうえで、継続的に実施していくことを基本方針とする
基準日	2026年12月31日
1株当たり配当金(期末)	10円

株主優待制度の概要

制度	（株）ウィルズが提供するポイント型の株主優待サービスである「プレミアム優待倶楽部」
対象	12月末の当社株主名簿に記録された600株以上保有の株主
利回り	総合（優待+配当）利回りは最大7.09% (2026年11月11日終値564円を基準に算出)
拡充の内容	1年以上継続保有の株主様を対象として優待ポイントを追加
詳細	次ページで説明

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

株主優待制度および総合利回り

Sun Asterisk 優待倶楽部の詳細

サイト名称	Sun Asterisk優待倶楽部
サイトURL	https://sun-asterisk.premium-yutaiclub.jp/
優待内容	保有する株式数に応じて株主優待ポイントを付与。ポイントは下記と交換可能 • 特設サイト「Sun Asterisk優待倶楽部」掲載商品 • 「プレミアム優待倶楽部」における共通株主優待コイン『WILLS Coin』
贈呈時期	毎年３月
対象株主	毎年12月末の当社株主名簿に記載された６単元（600株以上）保有の株主

保有株式数に応じた総合利回り*

保有株式数	1年未満株主 優待ポイント	1年以上株主 優待ポイント	1年未満株主 総合利回り	1年以上株主 総合利回り
600株未満	0ポイント	0ポイント	1.77%	1.77%
600～899株	5,000ポイント	6,000ポイント	2.76% ～ 3.25%	2.96% ～ 3.55%
900～999株	10,000ポイント	12,000ポイント	3.55% ～ 3.74%	3.90% ～ 4.14%
1,000～1,999株	15,000ポイント	18,000ポイント	3.10% ～ 4.43%	3.37% ～ 4.96%
2,000～2,999株	40,000ポイント	45,000ポイント	4.14% ～ 5.32%	4.43% ～ 5.76%
3,000～3,999株	80,000ポイント	85,000ポイント	5.32% ～ 6.50%	5.54% ～ 6.80%
4,000株以上	80,000ポイント	120,000ポイント	～ 5.32%	～ 7.09%

*2026年11月11日終値564円を基準に算出

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

Overview of Group Companies

グループ会社の概要

会社名	資本金	議決権比率	事業内容
Sun Asterisk Vietnam Co., Ltd.	55千USD	100%	当社創業の地であり、ハノイ工科大学等と提携することで、多数の優秀なエンジニアを有するベトナム開発拠点
Sun terras	10百万円	100%	国内においてIT人材の育成・紹介・派遣の事業を展開。2024年2月にGROOVE GEARから社名変更
NEWh	10百万円	100%	大企業の新事業・サービス開発に特化したイノベーションデザイン&スタジオ。2021年1月に設立
Trys	100百万円	100%	ゲーム開発全般をはじめ、イラストやマンガ制作、動画制作の事業を展開
Sun Asterisk Software Development Inc.	900千PHP	99.9%	元々当社が2015年に設立したフィリピンの開発拠点であり、2019年に一度独立したが、2024年5月に子会社化。開発支援のみならず、IT・プログラミング教育事業も運営
グローバルギア	100百万円	100%	「『楽しい！』を気軽に、すべての人へ」というビジョンのもと、スマートフォン向けゲームアプリを企画・開発・運営。2025年7月に子会社化
MIXENSE	10百万円	100%	「お客様自身のビジネスに集中できる環境を提供する」を掲げ、業務系システム開発及び制御系システム開発等、様々な分野において、顧客のニーズに応じた各種システム開発を展開。2026年1月に子会社化
バベルメソッド	80百万円	90%	オンライン日本語スピーキングテスト「Japrise」とオンライン日本語会話研修「BABELMETHOD」を開発・運営し、海外人材の日本語運用力向上ソリューションを提供

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

サステナビリティへの取り組み

10のマテリアリティを特定し、5つのカテゴリに分類

カテゴリ	マテリアリティ項目	ESG
DX・事業共創	あらゆる産業のDX推進	Social
	様々なパートナーとのバリューチェーンの発展	
	顧客体験･サービス品質の向上	
人材・チーム	価値創造人材･チームの発掘･育成・活躍促進	
	ダイバーシティ&インクルージョン推進	
コミュニティ	地域社会や各種コミュニティへの貢献	
コーポレート・ガバナンス	コーポレート･ガバナンス・リスクマネジメントの高度化	Governance
	企業倫理･コンプライアンス･腐敗防止の徹底	
	プライバシーと情報セキュリティ管理の徹底	
環境	気候変動や環境汚染等の地球環境問題解決への貢献	Environment

これまで感覚的に進めていたサステナビリティ推進活動を体系的に整理し、Sun*が事業活動を通じて長期的に価値創造していく基盤となるマテリアリティ（重要課題）を自社視点・ステークホルダー視点で分析して評価・決定



詳細はサステナビリティサイトにて公開開始！

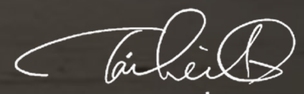
https://sun-asterisk.com/sustainability

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）

誰もが価値創造に夢中になれる世界

Create a world where everyone has the freedom
to make awesome things that matter.

Sun*は世界平和を目指します。
世界を見渡せば、SDGsで語られるような大きな社会課題から、身の回りの小さな生活の課題まで様々な課題があふれています。
ぼくらはそういった課題解決に、デジタルテクノロジーとクリエイティブで挑んでいきます。
そして課題解決の先の未来、人がそれぞれ思い描く価値を自由に創造できる世界の実現を目指します。
だれもが子供の頃のように、新たな価値を創造することにワクワクし、新しい朝を迎えるのが楽しみでしかたない状態、それがぼくらにとっての世界平和です。
Sun*はそんな「誰もが価値創造に夢中になれる世界」を実現するためのインフラを構築していきます。



本資料の取り扱いについて

- 当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 当社は、本資料の情報の正確性・完全性について表明および保証するものではありません。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）



Let’s make awesome things that matter.

Sun*

© 2026 Sun* Inc. I 株式会社 Sun Asterisk（証券コード：4053）